

平成 21 年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

2 項 環境衛生費

環境立県推進課 (内線: 7895)

4 目 環境保全費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) スマートタウン推進 可能性調査事業 (「緑の分権改革」 推進事業)	0	72,500	72,500	72,500				

説明

1 目的

県内におけるクリーンエネルギー資源の把握とその活用に係る調査事業を行うことにより、地域資源であるクリーンエネルギーを最大限活用していく仕組みづくりを推進する。

2 補正予算の概要

総務省平成21年度第2次補正「緑の分権改革」推進事業(国庫10/10委託事業)を活用し、次の調査事業を行う。

- (1) 県内におけるクリーンエネルギー資源の賦存量調査(5,000千円)
 - ・県内において活用されうる、太陽光、風力、小水力、バイオマス資源、地熱等の全体調査
- (2) クリーンエネルギー活用の具体的な事業展開のための実証調査(44,000千円)
 - ・スマートタウンの推進に向けて、太陽光、風力、小水力、地熱等の利用を見据えたデータ収集、シミュレーション、分析及び本県の実情に応じた地域モデルや企業連携モデルの設定による発電システムの実証実験の実施等
 - ・ヒアリングやアンケート等を通じたクリーンエネルギーの活用に係る課題の把握、整理及び本格実験に向けたデータ収集、シミュレーション、分析
- (3) 市町村単位の調査を行う市町村への委託(22,500千円)
- (4) 会議費(1,000千円)
 - 調査事業の遂行に必要な情報交換、意見交換、検討のための会議の開催

※ スマートタウン

本事業では、IT(情報通信技術)を活用することで、クリーンエネルギーの大量導入と省エネルギー化の促進を図り、CO2の排出を削減するためのまちづくりをイメージ。